

本会議における議長用台本

平成 22 年 3 月 25 日
参議院特別体験プログラム

〔大臣はひな壇に着席して待つ。〕

入 場

〔議長入場。〕

〔議長登壇。一礼して、議長席に着く。〕

〔議長、ギャベルを 2 度叩く。〕

開 議

「これより会議を開きます。」

日程の宣告

「日程第一 任意後見契約における医療行為代諾特約に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）」

「まず、委員長の報告を求めます。」

「法務委員長〔X 〕君。」

委員長報告

（〔場内拍手〕）

（〔委員長登壇。議長・議場に対してそれぞれ一礼し、報告書朗読〕）

（〔場内拍手〕委員長は、議場・議長に対してそれぞれ一礼し、議席に戻る。議長は委員長が議席に戻るまで待つ。）

討 論

「本案について討論の通告がございます。発言を許します。」

「〔C4 〕君。」

（〔場内拍手〕）

（〔 C4 〕君登壇。議長・議場に対してそれぞれ一礼し、討論文朗読。）

（〔場内拍手〕〔 C4 〕君、議場・議長に対してそれぞれ一礼し、議席に戻る。）

（議長は〔 C4 〕君が議席に戻るまで待つ。）

討論終局の宣告

「これにて討論は終局いたしました。」

採 決

「これより採決をいたします。」

「本案の賛否について、投票ボタンをお押し願います。」

(〔投票開始〕)

「間もなく投票を終了いたします。」(〔議席全体を右から左へと見渡す〕)

「これにて投票を終了いたします。」

(〔投票終了〕)

「投票の結果を報告いたします。」

「投票総数」

「賛成」

「反対」

「よって、本案は[可決 / 否決]されました。」

可否同数の場合の発言

可否同数であります。可否同数のときは、憲法第五十六条第二項の規定により、議長が決することになっております。議長は可と決します。よって、本案は可決されました。

(〔拍手、法務大臣起立、一礼、着席。〕)

散 会

「本日はこれにて散会いたします。」

(〔議長起立、一礼して退場。〕)